

「医療・介護 連携シート」について（案）

1 目的

高齢者が要支援・要介護状態になっても、住み慣れた地域で安心した在宅生活をおくるためには、早期の相談・対応や関係機関が連携して一体的に医療や支援を提供する必要がある。連携シートによりその方に携わる関係機関を明らかにすることで、適切な対応と活発で効果的な連携が図られることを目指している。

2 対象

医療と介護を必要とするご本人・ご家族を想定している。

3 配布部数

平成27年度は、3千部の配布を予定

4 配布（周知方法）

- ・高齢者相談センター、居宅介護支援事業所、介護サービス事業所
- ・医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション
- ・区ホームページ

5 仕様

A5用紙サイズ横向 両面印刷 3千部作成

6 運用開始

平成27年9月（予定）

7 本日意見交換をしていただきたい内容

- (1) 運用方法
- (2) 手引書の各ページの記述について

8 今後のスケジュール

年度	月	作業内容
26	1月	第5回専門部会開催 ・実施案検討（連携シート・運用手引書）
	3月	第2回協議会 ・進捗状況報告 ・実施案提示
27	5月	第1回専門部会開催 ・実施案最終確認
	5月 ～8月	関係機関周知 配布体制整備
	9月	区民向け周知 配布 ホームページ掲載